事業計画書目次

 [政策局]
 2款5項1目
 (単位: 千円)

 工
 1
 (単位: 千円)

計画書頁	事業名	令和6	6年度	令和5	5年度	増△減(6-5)	新 規 •
田只		事業費	市債+一財	事業費	市債+一財	事業費	市債+一財	拡充
1	公立大学法人 評価委員会運営費	529	529	634	634	△ 105	△ 105	
2	学術都市推進事業	3,600	3,600	4,349	4,349	△ 749	△ 749	
3	大学と地域が つながるまち事業	2,031	2,031	2,205	2,205	△ 174	△ 174	
4	横浜市立大学 関係施設整備事業	335,912	327,563	167,916	163,328	167,996	164,235	
5	横浜市立大学医学部 •病院等再整備事業	40,000	20,000	40,000	20,000	0	0	
6	横浜市立大学運営交付金	12,383,054	12,383,054	12,533,054	12,533,054	△ 150,000	△ 150,000	
7	横浜市立大学貸付金	1,500,000	1,500,000	1,500,000	1,500,000	0	0	
8	横浜市立大学 修学支援補助金	152,434	152,434	151,429	151,429	1,005	1,005	0
	計	14,417,560	14,389,211	14,399,587	14,374,999	17,973	14,212	

事業局課		政策	局		大学調整	課			新規	見拡充	□ 新規		拡充	事業評価書番号	16
歳出予算科目		一般:	会計		2	款	5	項	1	目	政策番号	-	23	施策番号	99
事業名称		公立	大学法人評価	-	運営費										
															(単位:千円)
区分		金:	額	Ξ	=1		県		<u> </u>		源 内 訳			市債	一般財源
令和6年度	+	21/2	529	[2	0				0		ての他	0		1111月	
令和5年度			634		0				0			0		0	634
増▲減			▲ 105		0				0			0		0	▲ 105
歳出	\top	令和34	年度	令和4	 l年度				Γ		·和7年度		令	和8年度	令和9年度
予 事業費			634		634				į			529		529	529
第 市債+一般財源			634		634							529		529	529
決 事業費 算 市債+一般財源	+		343		493										
开			343		493										
事業概要(アクティビテ	۲)	条例に 1 計 2 注 3 名	平価委員会はこれ 会員会として を を を を を と と と と と と と と と と と と と と	レています 月目標の作 月計画の作 ける業務	「。主な事務 :成・変更の :成・変更に 注集につい	は際対 次のし での での評	のとおり 見 、市長7 価	りです	r.			立行政	女法人法第	第11条により、市長	の附属機関として
事業指標①(アウトプット	.)	年度	3年度		4年度		5年度			6年月	度		7年度	8年度	9年度
評価委員会開催回数	単位	目標		6	6			6			5			5	5 5
	囯	実績		4	6								/		
事業指標② (アウトカム)		年度	3年度		4年度		5年度			6年月	度	,	7年度	8年度	9年度
	単位	目標													
		実績						/							
		第三者	 である法人	 	の評価を、	法人の	運営改善	善につ	つなげ	ることか	ぶできます。	<u>また</u>	と、評価を	さもとに、法人にお	ける課題解決や目
事業目的		標達成	戈に、本市も 選	退携 して取	り組むこと	ができ	ます。								
背景・課題根拠法令・方針決	- 卦 竺	批方須	虫立行政法人沒	≒ 公立★	- 学注 人 構 近	市立大	学定款	構业	丘市公	立大学沒	と人評価委	昌仝多	≤例		
似她伝节。刀可伏	双守	FE77 49	K立门政伍八位	<u>,, дт</u> ,	子仏八領伝	1111111	于足办、	. 1央12	4111 22	立八子位	3八計 画安!	Q Z Z	ניסא		
根拠・データや	辛														
		第4期	胡中期目標期間	引 (令和 5	年度~令和	10年度)								
事業スケジュー	・ル														
事業開始年度	Ē	平成1	7年度(公立大	学法人化)											
			√m =	事業名称			6年	r#F		5年月	÷ I	金司	(増減)		単位:千円) 減説明
細事業(事業内訳)	1 公	和 = 立大学法人評価委			-	0平.		529	9千/	634	左り		105 委員会開催回数の)	
/ かがった (ず木 / り) ()	,		(加古米)	스콰		+			529		634			105 安貞云洲龍四級ジャ	
L Market and the second		1	細事業								004			1	
本資料は、評価やデ 公正・適正に作成し			え検討し、	課長	澤田 賢一				係長		美弥子			阿部 香織	

						令和	6年	连度	事	業記	十画:	書						
	事業局課	Ų	政策局	=======================================		大学調整	課			新規	見拡充		新規		拡充	事業評価書番	号	17
	歳出予算科目	-	一般会	会計		2	款	5	項	1	目	政第	音番号		23	施策番号		2
	事業名称																	
$\overline{}$	Ī										п.ь	Start -	. ⊐п					(単位:千円)
	区分	,	金 名	類 —	<u> </u>	7	1					源 その	力 訳		-	市債		一般財源
	令和6年度	-	71 <u>7.</u> 1	3,600		- (*	0		ての	1111	0		11項		3,600
	令和5年度			4, 349			+			0				0		0		4, 349
	増▲減			▲ 749			+-			0				0 0			▲ 749	
							,											
	歳出	令	和3年	F.度	令和4	年度				令和7年度			令和8年度			令和9年度		
予	事業費			1, 300		1, 228					3, 60		600		3,600		3, 600	
算	市債+一般財源			1, 300		1, 225							3,	600		3,600		3, 600
決	事業費			1, 087		1, 074												
算	市債+一般財源			1, 087		1, 074												
	事業概要 (アクティビティ) ホウス学と連携した人材育成・確保を促進するため、大学・都市パートナーシップ協議会参加大学と市内企業との連携促進や両者のマッチングを行い、課題解決型実習やインターンシップ等、学生が社会と接する機会となるキャリア教育を促進します。																	
	事業指標① (アウトプット)		4年度		5年月	芰		6年月	变		,	7年度	8年度		9年度			

事業概要 (アクティビティ)					・都市パートナーシッ 学生が社会と接する機			
事業指標① (アウトプット)	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
市内大学と市内企業 が連携した、インタ ーンシップやマッチ	目標		4	6	8	10		
ングセミナー等、大学生の市内就職支援 件/年	三実績	4	5					
事業指標② (アウトカム)	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
単位	目標							
	実績							
事業目的	題・おおります。	都市課題の解決、総 た、横浜国立大学・ 横浜国学生就職 情留学生就職の 東京の 東京の 東京の 東京の 東京の 東京の 東京の 東京の 東京の 東京	経済活性化等の取組 ・横浜市立大学・経 に進プログラム」採 を継続します。 う大学及び企業の共 パートナーシップ協	目が行われる魅力ある 経済団体・国際交流 采択)については、 は通の課題を解決する 協議会参加大学と市	みを進め、大学による る都市の形成を目指し 日本の事と共同で行って 日本の第年度で終了し で、全学官が一体とな で、全学ででありた。 で、大学にある で、大学によって で、大学になって で、大学になって で、大学になって で、大学になって たって たって たって たって たっ たっ たっ たっ たっ たっ たっ たっ たっ たっ たっ たっ たっ	ます。「外国人留学いる「外国人留学したが、関係を構った取組が重要なリア教育を促進し	生の就職支援」 築してきた市内の ため、本市が主体 ます。	(平成29年4月7)大学や関係機 体的に取り組む
背景・課題	を創造 「対 感染症	造し、能動的に社会 大学都市パートナー 症等の影響を受けて	会をリードしていく ーシップ協議会」参 こ減少しましたが、	〈役割が求められて) 参加30大学と地域・ 令和4年度は回復	使命としており、地域 います。 企業・本市との連携事 傾向となり、大学の力 E度799件、令和4年度	例数は年々増加の をさらに発揮する	傾向にあり、新型	!! !!コロナウイル
根拠法令・方針決裁等	2 1 #	世紀型大学都市宣言	(平成17年3月14	日)				
根拠・データ等	○「楷	黄浜市中期計画2022	2~2025」政策23主	主な施策2市内大学	企業・行政との連携事 と連携した人材育成・ ッチングセミナー等、	確保	· -	0件/年」
事業スケジュール	平成	成17年度:大学・者 成29年度〜令和3年 和5年度〜キャリア	F度:外国人留学生	ップ協議会 設立 上就職促進プログラ、				
1	1							

						(単位:千円)
		細事業名称	6年度	5年度	差引 (増減)	増減説明
細事業(事業内訳)	1	学術都市推進事業	1,300	1, 349	▲49	事業見直しによる減
和事未(事未)が()	2	大学と市内企業が連携したキャリア支援	2,300	3, 000	▲ 700	事業見直しによる減
		細事業合計	3,600	4, 349	▲749	

本資料は、評価やデータなどを踏まえ検討し、	課長	係長	
公正・適正に作成しました。	澤田 賢一	橋岡 雅樹	嶺 和代

李楽局課 政策局						令和(6年月	度	丰津	善	十画	小					
事業名称	事業局課		政策	局		大学調整	課		1	新規	見拡充	□ 新規		拡充	事業評価書番	号	17
区 分 金 額 国 県 その他 市債 一般対源 令和6年度 2,031 0 0 0 0 0 0 0 2,03 令和6年度 2,205 0 0 0 0 0 0 0 2,205 常金 減 ▲174 0 0 0 0 0 0 0 0 2,205 増金 減 ▲174 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	歳出予算科目	1	一般	会計		2	款	5]	項	1	目	政策番号	클	23	施策番号		1
下の	事業名称		大学	と地域がつ	ながるま	ち事業									·	-	
下																	(単位:千円)
令和6年度 2,031 0 0 0 0 0 2,23	区 分		金	額	-	 団	ı	IB		- 1			1		古佳		一、机升油
会和5年度 2,205 0 0 0 0 0 2,200			31/2		l					0		C VIII	0				70 77 17 17 17
増▲岐 ▲174 0 0 0 0 1 100 0 1 100 1										-+			_				
子 事業費 4,021 2,905 第 市信年一般財源 4,017 2,905 事業費 1,501 1,974 事業概要 (アクティビティ) (大学市・一般財源 (現在)といったげでいきます。大学・高ポパートナーシップ協議会中心に、これまで持ってきた市内大学との連携を含らに拡充・強化するとともに、取職事例の会表など、連携取組のPRを実施します。 大学の持っ「学術 (最先端の教育研究)」や「学生の力」をいかし、産学官・市民の連携促進により、地域の課題解除や代機兵経済の活性化などにつなげていきます。大学・高ポパートナーシップ協議会中心に、これまで持ってきた市内大学との連携を含らに拡充・強化するとともに、取職事例の会表など、連携取組のPRを実施します。 事業指標の (アウトブット) (アウトブット) (アウトブット) (東度 3年度 4年度 5年度 6年度 7年度 8年度 9年度 9年度 年度 6年度 7年度 8年度 9年度 年度 日標 900 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000						0				\rightarrow							▲ 174
子 事業費 4,021 2,905 第 市信年一般財源 4,017 2,905 事業費 1,501 1,974 事業概要 (アクティビティ) (大学市・一般財源 (現在)といったげでいきます。大学・高ポパートナーシップ協議会中心に、これまで持ってきた市内大学との連携を含らに拡充・強化するとともに、取職事例の会表など、連携取組のPRを実施します。 大学の持っ「学術 (最先端の教育研究)」や「学生の力」をいかし、産学官・市民の連携促進により、地域の課題解除や代機兵経済の活性化などにつなげていきます。大学・高ポパートナーシップ協議会中心に、これまで持ってきた市内大学との連携を含らに拡充・強化するとともに、取職事例の会表など、連携取組のPRを実施します。 事業指標の (アウトブット) (アウトブット) (アウトブット) (東度 3年度 4年度 5年度 6年度 7年度 8年度 9年度 9年度 年度 6年度 7年度 8年度 9年度 年度 日標 900 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000	华山		Δ ∓π9.	左座 【	△和	14年度	1			Г	Δ.	和7左曲			- Tro 左 座		△和0年
# 市債+一般財源 4,017 2,905 2,031	1		`Tī`↑[[]3°	. ~ 4	行和		-			}	行		U31	行			
決算 1,501 1,974 市依+一般財際 1,501 1,974 事業概要 (アクティビティ) 大学の持つ「学術(最先端の教育研究)」や「学生の力」をいかし、産学官・市民の連携促進により、地域の課題解決や模浜経済の活性化などにつなげていきます。大学・都市バートナーシップ協議会中心に、これまで培ってきた市内大学との連携をさらに拡充・強化するとともに、取組事例の公表など、連携取組のPRを実施します。 不年度 8年度 9年度 大学と地域・企業・ 行政との連携事例数 (アウトカム) 単位 目標 900 1000	/A/A-									ŀ							
第一	決 事業費									L			,		=, 001		2,001
事業職要	ArA-			1, 501		1, 974	1										
(アウトカム) 年度 3年度 4年度 5年度 6年度 7年度 8年度 9年度 単位 目標 実績	(アウトプッ) 大学と地域・企業・ 行政との連携事例数	単位	目標	3年度	900	1000			000		6年度	-					9年度
実績 「大学都市パートナーシップ協議会」を中心とした取り組みを進め、大学による地域貢献、大学の力を活用した地域活性化、地域課題・都市課題の解決、経済活性化等の取組が行われる魅力ある都市の形成を目指します。 大学は、教育(人材育成)・研究に加え、社会貢献もその使命としており、地域の産業活性化や諸問題の解決など、新たな知と価値を創造し、能動的に社会をリードしていく役割が求められています。 「大学都市パートナーシップ協議会」参加30大学と地域・企業・本市との連携事例数は年々増加の傾向にあり、新型コロナウイルス感染症等の影響を受けて減少しましたが、令和4年度は回復傾向となり、大学の力をさらに発揮することが期待されています。 (平成30年度908件、令和2年度884件、令和2年度618件、令和3年度799件、令和4年度1,056件))	年度	3年度	į	4年度		5年度			6年度	ŧ		7年度	8年度		9年度
事業目的 「大学都市パートナーシップ協議会」を中心とした取り組みを進め、大学による地域貢献、大学の力を活用した地域活性化、地域課題・都市課題の解決、経済活性化等の取組が行われる魅力ある都市の形成を目指します。 大学は、教育(人材育成)・研究に加え、社会貢献もその使命としており、地域の産業活性化や諸問題の解決など、新たな知と価値を創造し、能動的に社会をリードしていく役割が求められています。 「大学都市パートナーシップ協議会」参加30大学と地域・企業・本市との連携事例数は年々増加の傾向にあり、新型コロナウイルス感染症等の影響を受けて減少しましたが、令和4年度は回復傾向となり、大学の力をさらに発揮することが期待されています。 (平成30年度908件、令和元年度884件、令和2年度618件、令和3年度799件、令和4年度1,056件)		単位	目標														
要業目的 大学は、教育(人材育成)・研究に加え、社会貢献もその使命としており、地域の産業活性化や諸問題の解決など、新たな知と価値を創造し、能動的に社会をリードしていく役割が求められています。								/		_				/			
を創造し、能動的に社会をリードしていく役割が求められています。 「大学都市バートナーシップ協議会」参加30大学と地域・企業・本市との連携事例数は年々増加の傾向にあり、新型コロナウイルス 感染症等の影響を受けて減少しましたが、令和4年度は回復傾向となり、大学の力をさらに発揮することが期待されています。 (平成30年度908件、令和元年度884件、令和2年度618件、令和3年度799件、令和4年度1,056件)	事業目的													貢献、大 章	学の力を活用した	_地域?	舌性化、地域課
Market Section 4	を創造し、能動的に社会 「大学都市ペートナー 背景・課題 感染症等の影響を受けて					リードしてい ップ協議会」 少しましたが	く役割: 参加30: 、令和	が求めら; 大学と地; 4 年度は	れてい 域・2 回復(ハま、 企業向	す。 ・本市と となり、	の連携事 大学の力	例数 <i>i</i> をさ <i>i</i>	は年々増た らに発揮す	加の傾向にあり、 することが期待さ	新型:	コロナウイルス
○「横浜市中期計画2022~2025」政策23指標「大学と地域・企業・行政との連携事例数目標1,000件/年」	根拠法令・方針決	-裁等	21 #	2 1世紀型大学都市宣言(平成17年3月14日)													
		-	〇 「 核	黄浜市中期計	画2022~2	2025」政策23	指標「	大学と地	域・	企業	・行政と	の連携事	例数目	目標1,000)件/年」		

根拠・データ等

- ・平成17年度:大学・都市パートナーシップ協議会 設立 ・平成24年度〜令和元年度:ヨコハマ大学まつり 開催 ・令和3年度〜:「大学・都市パートナーシップ協議会」特設サイト 開設

事業スケジュール

事業開始年度 平成17年度

	かませんむ	cr #	5万亩	*** (1英24)	(単位:千円)
	細事業名称	6年度	5年度	差引 (増減)	増減説明
細事業(事業内訳)	大学と地域がつながるまち事業	2, 031	2, 205	▲174	実績に合わせた見直しによる減
	細事業合計	2,031	2, 205	▲ 174	

本資料は、評価やデータなどを踏まえ検討し、	課長	係長	
公正・適正に作成しました。	澤田 賢一	橋岡 雅樹	嶺 和代

	事業局課		政策	局	大学調整	課	新規	烈拡充	□ 新規		拡充	事業評価書番	号	18
	歳出予算科目	1	一般:	 会計	2	款 5 項	1	目	政策番号	<u>1</u> .	23	施策番号		99
	事業名称		横浜	市立大学関係が	- - - - - - - - - - - - - - - - - - -	1								
			_											(単位:千円)
								財	源内訳	Į.				()
	区 分		金	額	玉	県			その他		Ī	市債		一般財源
	令和6年度			335, 912	8, 349		0			0		325, 000		2, 56
	令和5年度			167, 916	4, 588		0			0		152, 000		11, 32 A 8, 76
	増▲減			167, 996 3, 761 0 0					173, 000					
	歳出		令和34	年度	令和4年度			令	和7年度			口8年度		令和9年度
予	事業費			194, 617	146, 030				192	, 000		301,000		383, 00
算	市債+一般財源			189, 315	142, 078				192	, 000		301,000		383, 00
夬	事業費			110, 631	144, 357		_					•		
算	市債+一般財源			106, 501	139, 965									
	事		また	テいます。 ≿、築30年以上経 ┃	過して劣化が著し 	い、センター病院の	の救急村	棟の受変	電設備等	の更新	を行いま	す。 		
整個	事業指標① (アウトプット		年度		4年度 センター病院エ 事、救急棟エ事	5年度	八景	6年度 キャン/ 急棟電気	ŧ	救急村	を行いま 年度 東電気設備 実施設計、 工事	8年度 教急棟電気 改修		9年度 救急棟電気設備 改修工事
整化	(アウトプット	単位	年度目標	二、築30年以上経 3年度センター病院コ 事、救急棟実施 設計 八景キャ	4年度 センター病院工事、救急棟工事 センター病院工事。救急棟工事	5年度 八景キャンパス 実施設計、工事 救急棟電気設計 備改修基本設計 等	八景	6年度 キャン/ 急棟電気	パス工事気設備改	救急村	年度 東電気設備 実施設計、	8年度 教急棟電気 改修		救急棟電気設備
整任	(アウトプット	単位	年度目標	二、築30年以上経 3年度センター病院ゴ 事、救急景等キャンパス基本設計 センター病院ゴ カンパス基本設計 センター病院ゴ カンパス基本設計 センター病院ゴ カンパス基本設計 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4年度 センター病院工事、救急棟工事 センター病院工事。救急棟工事	5年度 八景キャンパス 実施設計、工事 救急棟電気設計 備改修基本設計 等	八景	6年度 キャン/ 急棟電気	《ス工事 《設備改 直設計等	救急林改修等	年度 東電気設備 実施設計、	8年度 教急棟電気 改修		救急棟電気設備
整化	(アウトプット 間の状況 事業指標②	単位	年度目標実績	と、築30年以上経 3年度 センター病陳ま 東、計、ス基本設計 センター病原に加 東、計、ス基本設計 センター病原に加 センター病原に加 センター病原に加 センター病原に加 センターの表に加 マンターの表に加 マンターの表に加 で加 で加 で加 で加 の の の の の の の の の の の の の	4年度 センター病院工事、救急棟工事 ・センター病院工事・救急棟工事 ・センター病院工	5年度 八景キャンパス 実施設計、工事 救急棟電気設 備改修基本設計 等	八景	6年度 キャン/ 急棟電気 修実が	《ス工事 《設備改 直設計等	救急林改修等	年度 非電気設備 実施設計、 工事	8年度 救急棟電気改修		救急棟電気設備改修工事
整任	(アウトプット 間の状況 事業指標②	単位	年度 目標 実績 年度	と、築30年以上経 3年度 センター病陳ま 東、計、ス基本設計 センター病原に加 東、計、ス基本設計 センター病原に加 センター病原に加 センター病原に加 センター病原に加 センターの表に加 マンターの表に加 マンターの表に加 で加 で加 で加 で加 の の の の の の の の の の の の の	4年度 センター病院工事、救急棟工事 ・センター病院工事・救急棟工事 ・センター病院工	5年度 八景キャンパス 実施設計、工事 救急棟電気設 備改修基本設計 等	八景	6年度 キャン/ 急棟電気 修実が	《ス工事 《設備改 直設計等	救急林改修等	年度 非電気設備 実施設計、 工事	8年度 救急棟電気改修		救急棟電気設備改修工事

根拠法令・方針決裁等 改正建築基準法施行令、横浜市公共建築物天井脱落対策事業計画

根拠・データ等

平成30年度: 天井脱落対策工事事業開始 令和2年度: 救急棟関連工事事業開始 令和6年度: 天井脱落対策工事完了 令和10年度: 救急棟関連工事完了

事業スケジュール

事業開始年度 平成30年度

					(単位: 十円)
	細事業名称	6年度	5年度	差引 (増減)	増減説明
細事業(事業内訳)	1 天井脱落対策工事	312, 912	157, 916	154, 996	事業進捗に伴う増
和事未(事未門訊)	2 センター病院救急棟関連工事	23, 000	10,000	13, 000	事業進捗に伴う増

	細事業合	計	335, 912	167, 916	167, 996	3
本資料は、評価やデータなど 公正・適正に作成しました。	を踏まえ検討し、	澤田 賢一	存	系長 小松 利行		松永 真

					令和6	年度	事業	栏計画	i書				
事業局課		政策	局		大学調整語	果		新規拡充	□ 新規		拡充事	F 業評価書番号	18
歳出予算科目	l	一般	会計		2	款 5	項	1	政策番	号	23	施策番号	99
事業名称		横浜	市立大学队	関係施設 鏨	整備事業								
						財源内言							(単位:千円)
区分		金	額		围				その他	i/C	#	请	 一般財源
令和6年度			335, 912		8, 349	711		0	C +> E	0	- 11	325, 000	2, 563
令和5年度			167, 916		4, 588			0		0		152, 000	11, 328
増▲減			167, 996		3, 761			0		0		173, 000	▲ 8, 765
歳出		令和3	年 度	会系	和4年度				令和7年度	:	今和	8年度	 令和9年度
予事業費		13 7 14 0	194, 617	19.11	146, 030					2,000	11/11	301,000	383, 000
算 市債+一般財源			189, 315		142, 078					2,000		301,000	383, 000
決 事業費			110, 631		144, 357							•	
算 市債+一般財源			106, 501		139, 965								
事業概要 (アクティビテ	ィ)	属病障事を行	党中央待合ス テいます。	トール、セ		来待合ホール	、八景:	キャンパス	ミシーガルヤ	マンター	- (シーガル	レホール)の天井	ス総合体育館、附について、改修工
事業指標① (アウトプッ)		年度	3年月	Ŧ	4年度	5年度		6年	连度		7年度	8年度	9年度
整備の状況	単位	目標		病院工 セ 東実施 事 景キャ	マンター病院工 事、救急棟工事		パス 工事 気設	八景キャン教急棟賃	ノパス工事 賃気設備改 実施設計等	救急	棟電気設備 実施設計、 工事	救急棟電気設備 改修工事	前 救急棟電気設備
		実績	センター/ 事、救急 設計 八号 ンパス基	東実施 事	アンター病院工 耳、救急棟工事			/					
事業指標② (アウトカム)	年度	3年月	ŧ	4年度	5年度	:	6年	度	.	7年度	8年度	9年度
	単位	目標											
		実績									/		
事業目的		き順と 救急	欠改修工事を 急棟は、245	と実施して 時間365日	います。	る「高度救命	お救急を	ニンター」	を擁してお	り、経	年劣化によ	る急な停電が発生	ため、計画に基づ 生すると救急機能
背景・課題													
根拠法令・方針決	裁等	改正夠	建築 基準法 加	在 行令、横	浜市公共建築	物天井脱落对:	策事業	計画					
根拠・データ等													
事業スケジュー	正工事事業開始 事事業開始 正事完了 事完了												
事業開始年月	度	平成3	0年度										
												()	並位: 千円)

 細事業名称
 6年度
 5年度
 差引(増減)
 増減説明

 加事業(事業内訳)
 1 天井脱落対策工事
 157,916
 157,916
 157,916
 事業進捗に伴う増

 2 センター病院教急棟関連工事
 10,000
 10,000
 事業進捗に伴う増

	細事業合	計	335, 912	167, 916	167, 996	3	
本資料は、評価やデータなど 公正・適正に作成しました。	を踏まえ検討し、	澤田 賢一	存	系長 小松 利行		松永 真	$\overline{}$

						13 /1 H C			<u>サノ</u>	<u>~ н</u>	<u> </u>							
事業局	課		政策	局		大学調整語	課			新規	見拡充	□ 兼	新規	□拡	充事	『業評価書	書番号	18
歳出予算	科目		一般:	会計		2	款	5	項	1	目	政策	番号	17	7	施策番号		2
事業名	称		横浜	市立大学医	三学部 -	• 病院等再整備	事業											
											n.i.	New 1						(単位:千円)
区 分			金	額		国					財源内訳			•		·····································	1	一般財源
令和6年度				40,000	 			<i>></i> N		0		C *>1	20,	000		, 194	0	20,000
令和5年度				40,000		0				0				000			0	20, 000
増▲減				0		0				0				0			0	0
歳出			令和3年度			予和4年度					f	う和7年	F度		令和	8年度		令和9年度
予 事業費 算 市債+一般則				20,000		40, 000							40,	000		65, 0	00	65, 000
	才源			20, 000		19, 918				L			20,	000		32, 5	00	32, 500
決 事業費算 市債+一般則	才源			19, 800 19, 800		46, 750 26, 902												
			ا جنسا		e ton me	, ,												
事業概 (アクティ!	_)				オ属2病院等についた「横浜市立大☆						備構想	」等を	とふまえ	、6年月	度は再整備	基本計画	「案を策定します
事業指標のアウトプ			年度	3年度	Ę	4年度		5年度			6年	度		7年	度	8年	度	9年度
再整備の状況		単位	目標	基本計画0)検討	基本計画の検討	基本	計画の	検討	基	本計画	案の策	定	基本計画	画の策定	実施計画	画等の検 討	実施計画等の検 討
			実績	基本計画0)検討	基本計画の検討				_								
	事業指標② (アウトカム)		年度 3年度			4年度		5年度			6年	度		7年	度	8年	度	9年度
		単位	目標															
			実績					/		_								
事業目	的		横浜市 な学生 市民の	T立大学医学 その提供なを 対育や医療提 が健康と命る		は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は	これま てきす。 存在と	で、医療、 したが、 こうてあり	療人材物 建課題 り続け	の・のる	成・輩記の多本的なが	出や、 しく 解決 市 で は	市民の工医市大医市大医)健康と に に い に 取り 巻 と 学 部 と	命を支え 30年経過 く環境の 病院の事	える最後のの 過し、狭め の変化へ適 再整備の検	砦として い化・老 切に対応 討を進め	こ、高度で先進的 そ柄化等が進み、 こし、引き続き、 っています。
背景・説	果題																	
根拠法令・方	針決表	裁等				属 2 病院等の再							44.1	66	- 2// 14		111 11	- · · · ·
根拠・デー	-タ等	:		4供印中期計	T画 2022	2〜2025」政策17	信標 2	「愧供「	『	子啊	馬	 一一一一一一一一一一一一一	基本訂	一川東正	の進捗	円整 伽美	.他 計 闽 床	[花]
令和3~5年度 横浜市立大 令和6年度 横浜市立大 令和7年度 横浜市立大						東市立大学医学部 東市立大学医学部 東市立大学医学部 東市立大学医学部 東施計画等の材 を備実施計画等の材	附属附属	2病院等 2病院等	等の再	整備整備	基本計ī 基本計ī	画案の	策定					
事業開始	年度		令和元	元年度														
細事業(事業	内訳)		1 横		田事業名	7.称 6.等再整備事業	6年度			5年度			-	差引(増減)				立:千円) 説明
			<u> </u>	細事	業合計				40, 00	00		40, 00	00		()		
本資料は、評価 公正・適正に作			• で踏ま	え検討し、	部	果長」 澤田 賢一	_		F	係長		利行	-			松永	真	

	事業局課政策局		局			大学調整	課			新規	見拡充	□ 新規		拡充	事業評価書番号	19	
	歳出予算科目		一般	会計			2	款	5	項	1	目	政策番号	7	23	施策番号	3
	事業名称		横浜	市立大学道	軍営交 位	计金											
													\				(単位:千円)
	区分		金	茗百	国						1		源内訳		=		一般財源
	 令和6年度	+		2, 383, 054	<u> </u>		0			-	0	•	その他	0	- 1	0	12,383,054
	令和5年度	+		2, 533, 054			0				0			0		0	12, 533, 054
	増▲減		▲ 150, 000				0				0		0			0	▲ 150, 000
_	그는 !!!	<u> </u>	A ===0	tr die		^ ±= 4	tr di:	1			Г	^	1-24 K		A +.	-0/5/5	A 5-0 F F
→.	歳出 事業費		令和3:	牛度 2,901,672	-	令和4:	牛医 2,645,855	-			ŀ	行	·和7年度 12,233,	054		D8年度 12,033,054	令和9年度 11,833,054
予算	市債+一般財源			2, 901, 672			2, 645, 855	1			ŀ		12, 233,			12, 033, 054	11, 833, 054
決	事業費			2, 901, 672			2, 645, 855	1			L		12, 200,	, 001		12, 000, 001	11, 000, 001
算	市債+一般財源		12	2, 901, 672		12	2, 645, 855]									
	事業概要(アクティビティ			人は中期目標	票を達成	はする				し、自			*大学運営	を行い 		確な基準のもと選	望文付金を交付し 9年度
l ⊏	(アウトプット	.)	十尺	346	×		4十/支		0十/文			0千万	*		十段	0千段	9千段
1 2	市施策立案等に関 る横浜市立大学と 連携取組件数	単位	目標		25		28	3		33			40				
		件	実績		25		42	2	/								
	事業指標② (アウトカム)	ı	年度	3年月	度		4年度		5年度	Ę		6年月	度		7年度	8年度	9年度
		単位	目標														
			実績						/						//		
	事業目的		法人に また、	は、法人が?	ヹめた 5	コ期計	曲、市が付	与した	中期目	標を、	連宮	交付金を	と活用し、:	達成し	、ています。		大に付与した中期 付与した中期目標 において評価が行
札	艮拠法令・方針決	裁等			人法第4	2条(財源措置)	、公立	大学法	人横测	兵市立	大学定款	次、公立大	学法人	横浜市立	大学中期目標、公	;立大学法人横浜市
	根拠・データ等	等	立人	学中期計画													
	事業スケジュー	・ル	第4期	閉中期目標 類	期間 全	≎和5€	年度~令和	10年度									
	事業開始年度	ŧ	平成1	7年度(公立	立大学法	長人化))										
				j	細事業名	5称		Г	6年	连度	\neg	5年月	度	差引	(増減)		単位:千円) 減説明
	細事業(事業内訳)	1 横	浜市立大学運営		-			-	12, 383,	054		, 533, 054			00 外部資金の獲得、	自主財源の拡大及び歳出改 経営基盤の強化を図り縮減
				細事	業合計				1	12, 383,	054	12,	, 533, 054		▲ 150, 00	00	
	上資料は、評価やデ トエ・第五に作成し		 ごを踏ま	 ミえ検討し、	i i	果長」	選田 腎一				係長		美弥子			阿部 香織	

事業局課		政策周	클		大学調整		辛	規拡充 [事業評価書番号	- 20
最出予算科目		一般会			2	款 5			文策番号	_		
						永 5	坦	1	以東省方	7 23	施策番号	99
事業名称		横浜下	市立大学貨	資付金								
	1							財派	京内 訳	ı		(単位:千円)
区 分		金	額	<u> </u>		県			の他		市債	一般財源
令和6年度		1,	500,000		0		()		0	1, 500, 000	0
令和5年度		1,	, 500, 000		0)		0	1, 500, 000	0
増▲減			0		0		()		0	0	0
歳出		令和3年	手度	令和4	年度			令和	口7年度	?	介和8年度	令和9年度
予 事業費 算 市債+一般財源			, 500, 000		1, 500, 000				1, 500,		1, 500, 000	1, 500, 000
, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,			500,000		1, 500, 000 1, 500, 000				1, 500,	, 000	1, 500, 000	1, 500, 000
決 事業費 算 市債+一般財源			500,000		1, 500, 000							
.			374 No. 1 1445 N			M - 1 M - 1 DE	. an 1.ca	U. 1. 1	+) I# \ I- I-	1 200-420 / 101.1.	
事業概要	.)	公立大	学法人横测	ま市立大学の	医療機器整	備事業の財源を	を設立団	本として市債	責を発行	して横浜市立	大学に貸し付けます	Γ.
(アクティビティ		<u> </u>										
事業指標① (アウトプット))	年度	3年度	Ę	4年度	5年度		6年度		7年度	8年度	9年度
	 単位	目標					\perp					
	平位.	日保										
		実績										
事業指標②		年度	3年度	F	4年度	5年度		6年度		7年度	8年度	9年度
(アウトカム)						1 012	-					1 010
	単位	目標										
		実績										
		医療機	器の整備等		方独立行政	 法人の市中金属	独機関か	/ らの直接借え	入は、法	<u>/</u> 律上認められ	/ ておらず、一定の(賞却期間を考慮し、
专业口机		大学病	i院として語	高度かつ先進	的な医療等	こととしている	るために	は、医療機器	器の整備	・更新が必要	であるため、中期記	十画に基づき、医療
事業目的		機器の)整備を行い	い、高度かつ	先進的な医	療の提供、救急	思医療の	允夫等、地址	以医療 に	貝厭していま	9.0	
背景・課題												
根拠法令・方針決裁	裁等			法第42条(財源措置)	、公立大学法	人横浜市	立大学定款、	公立大:	学法人横浜市	立大学中期目標、公	公立大学法人横浜市
		立人子	中期計画									
根拠・データ等	<u> </u>											
ixte > > q												
		第4期	中期目標期	期間 令和 5	年度~令和	10年度						
事業スケジュール	ル											
事業開始年度		平成17	7年度(公立	工大学法人化)							
		I	4	田東 坐 夕 私		cF	疳	E 左座	Г	来引 (陳 <i>沖)</i>		単位:千円)
細事業(事業内訳)		1 横沿		田事業名称 金(附属病院』)	及びセンター病	6年 院 1	, 500, 000	5年度	00, 000	差引(増減)	0	自減説明
/m サホヽザボr ipv/		上区笏					, 500, 000		00,000		0	
				業合計					00, 000		<u>'</u>	
本資料は、評価やデー 公正・適正に作成しま		´を踏ま 	え検討し、	課長	澤田 賢一			長 中村 美	弥子		阿部 香織	

				令和6	年度 事	業計	十画	小			
事業局課		政策	局	大学調整語	果	新規	見拡充	□ 新規	■ 拡充	事業評価書番号	21
歳出予算科目	1	一般	会計	2	款 5 項	1	目	政策番号	23	施策番号	99
事業名称		横浜	市立大学修学支	援補助金							
	1						Elt	源内訳			(単位:千円)
区分	金 額			玉				その他		市債	 一般財源
令和6年度			152, 434	0	71.	0		- 12	0	0	152, 434
令和5年度			151, 429	0		0			0	0	151, 429
増▲減			1,005	0		0			0	0	1,005
歳出		令和3	左座	令和4年度		ſ		和7年度		和8年度	令和9年度
予事業費		11 VH 0-	126, 344	146, 389			TP	<u>和7年度</u> 151,	-	151, 429	151, 429
算 市債+一般財源			126, 344	146, 389				151,		151, 429	151, 429
決 事業費			136, 654	142, 528		L					
第 市債+一般財源			136, 654	142, 528							
		★ # 1 #	生は 「十分体」。	いける攸学の古垣	ァ胆士で辻舎」(N	F >	t blaa) た甘べ	き 西州な湖	iたした大学等に所属	マース 学生の 極業
事業概要 (アクティビテ		料等を る 経費	と減免する制度とする 費の全額を本市がり MMの全額を本市がり	なっており、横浜で 負担する制度です。 生質上、運営交付の	市立大学(以下、ī	ī大と : して	いう。) 交付しま	が本制度の	り対象となっ	たした人子寺に所たているため、法定上 免制度の対象となっ	毎年度、対象とな
事業指標①(アウトプッ		年度	3年度	4年度	5年度		6年月	Ę	7年度	8年度	9年度
法定減免対象者数	単位	目標	257	282	301						
	人	実績	282	295							
事業指標② (アウトカム		年度	3年度	4年度	5年度		6年度	Ę	7年度	8年度	9年度
	単位	目標									
		実績							/		
事業目的		法市場こうし	基づき、市大の設情とよる法に基づくれました。 とよる法に基づくれい 等には、激変緩和の した授業料減免やご	置者である本市が新 受業料等の減免に付かための経過措置。 入学金減免等によ	経費を負担する必要系る経費を本市が多条の経費を表して、市大による。 として、前次による。 り、経済的な事情を	要性がし も担当を抱え と抱え	ありますま 制 に 度 に 基 き 生 支	-。(市大か 会で減免制度 会づく授業料 を を を を を を を を を を を を を を を を を を を	が機関要件を 度の対象とな 斗等の減免に と図ることが	満たすことが条件でっていた学生が新制 いた学生が新制 系る経費を本市が負 できます。	す) 度の対象外となる 担します。
背景・課題											
根拠法令・方針法	快裁等	大学等	いい いいま しょう しょう うんぱん かいま かいま かいま かいま かいま かいま かいま しゅう かい	支援に関する法律、	地方独立行政法。	、法第	42条(則	(源措置)			
根拠・データ	等										
事業スケジュー	ール	令和分	元年9月 機関要行 2年4月 事業開射	牛の確認 (=本制) 台	度の対象となる大学	学名の	公表)※	(機関要件)	は年に1度確	認があります。	
事業開始年		令和2	年度								
- News H 1 c	-									単)	

	細事業名称	6年度	5年度	差引 (増減)	増減説明
細事業(事業内訳)	1 横浜市立大学修学支援補助金	152, 434	151, 429	1,005	支援対象の拡大による
	細事業合計	152, 434	151, 429	1,005	

本資料は、評価やデータなどを踏まえ検討し、	課長	係長	
公正・適正に作成しました。	澤田 賢一	中村 美弥子	阿部 香織